



平成24年2月13日
内閣府沖縄担当部局

永田クラブ、経済研究会へ資料配布

平成23年度北部振興事業の実施について（第2回）

1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村等の要望に基づき、計画の熟度が高く、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況（国費ベース）

非 公 共 事 業	
新 規 1 事 業	(参考)前回配分(9月20日)分を合算した 平成23年度配分額合計
今回配分額 約12億円	非公共事業 約35億円 公共事業 約33億円

詳細は別添資料のとおり

（参考）

<予算計上>

沖縄北部活性化特別振興事業費（非公共事業） 平成23年度予算額35億円

・補助率：8/10

沖縄北部活性化特別振興対策特定開発事業推進費（公共事業） 平成23年度予算額35億円

・補助率：各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率の補助率を適用

<配分の考え方>

基地の受け入れとは切り離して、沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。

配分対象の事業は、北部12市町村等より北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

問い合わせ先

内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付

（担当 中、細田）

電話 03-3581-9752

FAX 03-3581-9761

平成23年度に実施する振興事業について（非公共事業）

平成24年2月13日

【新規事業】

産業の振興

事業名 (事業主体)	計画期間	23年度事業費 (うち国費)
大宜味村企業支援施設整備事業 (大宜味村)	平成23年度	1,532百万円 (1,226百万円)

大宜味村においては、村内における雇用の場が少ないとことなどにより、若年者の村外への流出が続き、少子高齢化や高失業率などの問題が山積している。また、那霸市から遠距離であることから流通事業に難があり、かつ企業が新たに進出するための施設が不足しているなど、企業が村内に進出する環境も未整備である。

このため、村内の人囗増や産業振興を図るため、平成19年に整備された公有水面埋立地「結の浜」に、豊かな自然から育まれた水資源を有効利用した企業支援施設を整備し、企業誘致を図る。

（担当省庁）
経済産業省

平成23年度北部振興事業(非公共)事業箇所位置図【二次配分予定】

